

一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会

SAITAMA BASKETBALL

U15カテゴリー 競技会運営事業部



トーナメントの文化の育成年代へのデメリットの改善



①リーグ化により選手として**経験の場の増加**
補欠文化からの脱却→**普及・育成**

②リーグ化によりチームとして**拮抗した試合数の増加**
適正競技レベルでの経験値増加→**育成**

登録したすべての選手に経験の場を与えること。
チームとして拮抗した試合を増やすこと。

◎ リーグ戦の開催期間

- AR (autumn round) ・ ・ ・ 実施期間 (9月～11月) : 準備期間 (8月)
- WR (winter round) ・ ・ ・ 実施期間 (1月～3月) : 準備期間 (12月)

◎ 所属リーグの決定

- TEAM JBAにて、参加費を振り込み、所属希望リーグへ申し込む
- 所属リーグは、要項に則り埼玉県バスケットボール協会U15部会が決定し、メール及びHPにて発表する
- **参加チームは、代表者宛にメール配信された「日程会場調整用」のスプレッドシートに都合を入力する**



◎ 代表者会議 (2022年度はonlineにて実施)

- 役割の決定 (運営委員・情報担当・物品担当) および連絡先交換
- 担当になった者は、HPにある「SBDL担当役員報告フォーム」にて、個人情報をU15部会事務局に報告する
- 担当になった者は、HPにある「各リーグ運営担当役員一覧表」に氏名及びチーム名を入力する
- 情報担当は、グループで確定した情報を日程表スプレッドに入力し、U15部会事務局に報告する



◎ 運営委員を中心に、各グループで話し合い、日程表を作成

- 運営委員は、必要に応じて話し合いの場を設け、各チーム都合表を参考に、期日までに日程を作成する
- 情報担当は、HPにある「各グループの日程表」に決定した日程および審判割り当てを入力する



◎ リーグ戦実施

- **情報担当は、毎節の試合結果を日程表に随時入力**する (運営委員は、滞らないよう確認し声をかける)
- プログラム代は、各チームが指定された振込先へ納金する
- 運営委員は、リーグ期間中、物品スーツケースの管理を行う
- 全日程終了後【運営委員は、物品返送&事務局へ終了報告】【情報担当は星取表に全試合結果入力】を行う

【代表者会議で確認する内容】

◎ 役割の決定（運営委員・情報担当・物品担当）および連絡先交換

- 運営委員・・・各種連絡調整、競技日程の確定、物品受取と返送、グループ毎の責任者
- 情報担当・・・日程表、星取表の入力および管理
- 物品担当・・・リーグ期間中の「物品スーツケース預け先チーム」の管理・連絡

◎ 会場調整

- 各チームは、期日までに会場取得日を「各チーム都合集約表」スプレッドシートに入力する
- 駐車場、保護者観戦の可否など、必要な情報があれば追記する
- **大会要項「リーグ参加条件」：各チーム大会期間中に会場を1日以上提供することができる**
これを満たすことができない場合には、リーグ戦への参加権利を有さない

◎ 日程調整

- 各チームは、期日までに参加可能日を「各チーム都合集約表」スプレッドシートに入力する
- 原則、マッチデーに実施する
- **「設定不可日」「不都合」なども忘れずに入力する**（詳細は要項を参照）

◎ 提出物の確認

- 書類や支払いについて、初参加のチームがいる場合もあるので、グループ内で質疑応答をし丁寧に確認する

◎ 審判について確認

- **大会要項「リーグ参加条件」：審判については、原則チーム帯同**
- 謝礼については、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会の規定通り支払う

◎ その他

- **チーム事情の確認【例：地区リーグに関する柔軟な対応（リバーシブルユニフォームでの参加等）】**
- 公共体育館で施設利用料が発生した場合は、各チームからU15部会事務局総務担当へ公式LINEにて連絡

SBDLの運営・各種決定は埼玉県として行っています。

ご不明な点や柔軟な対応について相談したい場合などがありましたら、問い合わせ用公式LINEを通じて、U15部会事務局までご連絡ください。運営委員個人やグループ内の判断だけでレギュレーションを変更することがないようにしないでください。

◎ 原則実施日

- 原則実施日は、要項に記載されている「マッチデー」とする
- 原則マッチデーだが、どうしても日程が不足する場合は、平日の夜の開催も可。（代表者会議で確認）

◎ 日程の基本的な構成

- 基本的な構成は、「4チーム半日のスケジュールモデル」
- 原則マッチデーだが、どうしても日程が不足する場合は、平日の夜の開催も可。（代表者会議で確認）

[4チーム半日のスケジュールモデル]

| 時間 | 対戦 | T.O | 審判 |
|-------|----------|-----|-----|
| 8:00 | 開場・準備 | | |
| 9:00 | A — B | C | C D |
| 10:30 | C — D | A | A B |
| 12:00 | 会場片付け・撤収 | | |

《実施の上での注意事項》

- ・ 試合のチームとT.O・審判のチームを必ず分けてください。試合をしながら審判をするのは、大会の主旨と異なります。
- ・ **審判は基本的に帯同です。チーム内でライセンスを所持している人に必ずチーム帯同させてください。（要項・大会参加条件）**

○リーグ戦のレギュレーション

- ・ 1回戦総当たり制のリーグ戦
- ・ 1リーグあたり、最大8チーム～最小5チームの編成で行う。
- ・ 試合については、日本バスケットボール協会のルールブックに則って実施、勝敗をつけていく。（勝点制）

勝ち・不戦勝...2点 負け...1点 未実施...0点 (*計画していない場合)
不戦勝の扱い→ (計画したが実施できなかった場合。当日キャンセル等)
*引き分けはありません。 3分間の延長戦を行い、必ず勝敗をつけてください。

- ・ 全ての試合が終了した後、順位を決定する。
 - * 2チームの順位が並んだ場合、該当チーム間の勝敗で勝ったチームを上位の順位とする。
 - * 3チーム以上の順位が並んだ場合、該当チーム間だけの試合の得失点→総得点の順で順位を決定する。

毎節の結果をHPのスプレッドシートに入力することで各リーグの状況が確認可能。

■リーグ戦に伴う課題

①会場確保

各チーム会場確保のご協力をお願いします。

②審判確保

帯同審判、レフリースライセンス取得のご協力をお願いします。

③日程確保

マッチデーを設けることで埼玉県で実施する。

④インテグリティ

TEAM埼玉で「暴力暴言根絶」しバスケットボールの価値を高めましょう。

**すべての選手たちを支えたい。
だから、すべての大人で運営しましょう。
選手のたちのために、力を貸してください。**

年間のトーナメント戦の流れ

○トーナメント戦の開催期間

2023年度 第2回埼玉県U15バスケットボール春季大会

・・・4月：準備期間

5月：実施期間

11ブロックトーナメント
※オープン参加

トップトーナメント2023

※U14リーグの県1・2部所属のチームが参加

各ブロック
優勝チーム

敗退した
下位16チーム

2023年度 第2回埼玉県U15バスケットボール選手権大会 兼 第4回全国U15バスケットボール選手権大会埼玉県予選一次ラウンド・・・8月：準備期間 9月：実施期間

上位8チーム

勝ち上がった
上位8チーム

2023年度 第4回埼玉県U15バスケットボール選手権大会 兼 第4回全国U15バスケットボール選手権大会埼玉県予選二次ラウンド・・・10月：準備期間 11月：実施期間

○teamJBAにて大会ごとにエントリーをする。（選手15名 スタッフ4名）

※移籍等で同一大会(U15予選一次ラウンド、最終ラウンド、他の都道府県)に出場できません。発覚した場合、出場停止等の罰則があります。ご注意ください。



○代表者会議 【役割の発表（・競技・審判・マンツーマン・会場）】

※U15選手権第2次ラウンドの審判は、埼玉県協会から派遣します

→teamJBAより対戦表についてメール配信



○トーナメント戦の実施

（スタッフは、自チームの勝敗に関係なく、大会終了まで運営のご協力をお願いします）



○全日程終了後【結果の報告】

次のラウンドに進む場合は、エントリー期間内にteamJBAで必ず大会参加エントリーをすること

■ トーナメントに伴う課題

① 会場確保

各チーム会場確保のご協力をお願いします。

② 運営方法

帯同審判、MC、競技役員等大会役員のご協力をお願いします。

③ エントリー

期日までに大会エントリー（選手・スタッフ含む）ご協力をお願いします。 ※移籍等で同一大会に出場できません。

④ インテグリティ

TEAM埼玉で「暴力暴言根絶」しバスケットボールの価値を高めましょう。

**すべての選手たちを支えたい。
だから、すべての大人で運営しましょう。
選手のために、力を貸してください。**